

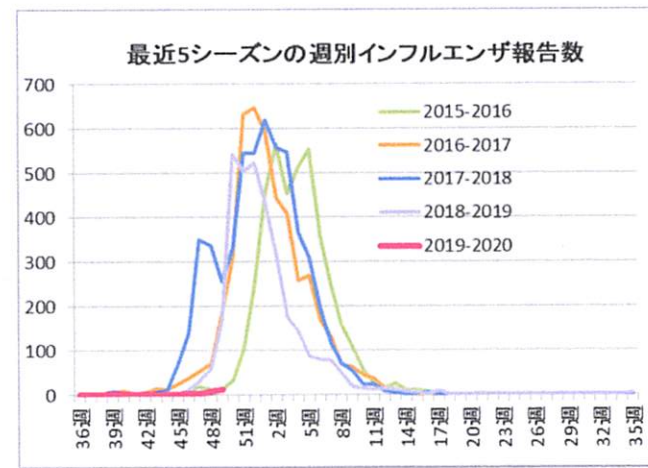
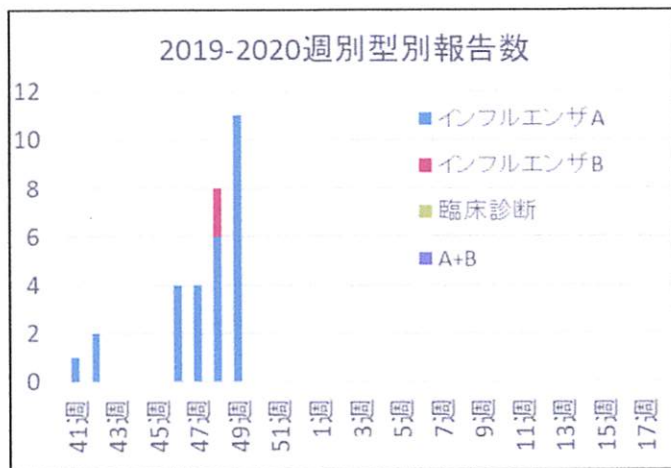
週間感染症情報

2019年48週 2019年11月25日より2019年12月1日まで

麻疹	
風疹	
水痘(みずぼうそう)	
ムンプス(おたふくかぜ)	
百日咳	
溶連菌感染症	13
手足口病	
ヘルパンギーナ	2
伝染性紅斑	1
感染性胃腸炎	25
ロタウイルス(再掲)	
便アデノウイルス(再掲)	
突発性発疹	1
伝染性膿痂疹(とびひ)	2
ヘルペス性口内炎	1
アデノウイルス感染症	2
RSウイルス感染症	3
マイコプラズマ感染症	
ヒトメタニューモウイルス	
インフルエンザ(臨床診断含む)	8
インフルエンザA	6
インフルエンザB	2

インフルエンザの報告が、左下のグラフの様に増えています。12月4日までのまとめです。49週はインフルエンザAの報告のみ11例ありました。教育委員会よりインフルエンザでの出席停止者の報告も入るようになりました。総社小学校9名(1年から5年まで)、東小2例(3年)です。今後クラス内感染で流行が拡大しなければいいのですが、右下のグラフは、最近5シーズンの週別インフルエンザ報告数です。全国的には流行が早く始まったといわれています。総社市では、2015-2016シーズン並みで、今週より報告数が増えています。感染予防に努めてください。インフルエンザワクチン接種を希望されている方は、早めに接種をして下さい。効果は接種後2週間から5か月程度あるとされています。

先週末より、感染性胃腸炎が増加しています。嘔吐を主とする、ノロウイルスによると思われる症例が増えてきました。感染力が強く、予防はなかなか困難です。多くは数日で軽快します。嘔吐がある程度治まってから、少量ずつ水分を摂取させて下さい。脱水が心配だからと、すぐに飲ませると嘔吐が長引くようです。嘔吐が治まり食欲が出てきたら下痢があっても、普段食べている好きなものを少しずつ食べさせて下さい。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyakenaika.com> 変更になりました。)